

きりの里

(「基里」の「里」を音読みにして、「きり」としています。)



本校は、鳥栖市立基里小学校と
施設分離型小中一貫教育を
推進しています。

鳥栖市立基里中学校
学校だより No.6
令和6年6月14日
校長 中山 孝史

～全校集会～

6/4(火)全校集会で「鳥栖市の将来」をテーマとして、次の話をしました。

1. スマートインターチェンジについて

6/9(日)16時00分、小郡鳥栖南スマートインターチェンジが開通する。ETCを搭載した全車種が利用できるようになるため、鳥栖ICや久留米IC付近の交通混雑が緩和されることになるだろう。また、サザン鳥栖クロスパークという産業団地が基里中学校とアクセス道路の間につくられる予定になっており、基里地区のさらなる発展が期待されている。

2. 鳥栖駅について

1889年に鳥栖駅が開業し、鳥栖は「鉄道のまち」として発展してきた。平成になると、サンメッセ鳥栖や鳥栖スタジアムがつくられ、虹の橋も架けられた。昨年、サロンパスアリーナも完成した。しかし、鉄道によって分断されている東西の連携が課題として残されている。①鉄道の高架化、②橋上駅化、③東口設置等によって東西連携を図ろうとされているが、工事期間や費用の問題があり、実現には至っていない。

3. 西九州新幹線について

2022年9月に西九州新幹線武雄温泉駅と長崎駅間が開通した。現在、武雄温泉駅までの整備が課題となっている。国がフリーゲージトレインの開発を断念したためフル規格とした場合、①新鳥栖駅から佐賀駅を経由して武雄温泉駅につなぐルート、②新鳥栖駅から佐賀市北部を経由して武雄温泉駅につなぐルート、③筑後船小屋駅から佐賀空港を経由して武雄温泉駅につなぐルートが想定されている。佐賀県は、在来線の利便性が低下することと財政負担が多額であることを理由に反発しており、国との協議は平行線をたどっている。

今後の基里地区や鳥栖駅、西九州新幹線の整備のあり方について、関心をもって考えてほしいと話しました。

～鳥栖市教育の日～

6/9(日)鳥栖市教育の日でした。

1校時は授業参観を行いました。1年1組は英語、1年2組は美術、2年1組は英語、2年2組は社会、3年1組は国語、3年2組は音楽の授業でした。

2校時も授業参観を行いました。1年1組は数学、1年2組は英語、2年生は保健体育、3年1組は英語、3年2組は理科、3組B・5組は自立活動の授業でした。

3、4校時は基里まちづくり推進センター主催の「大人としゃべり場」を行いました。詳細は、基里中学校コミュニティ・スクールだよりで紹介しています。

雨天にもかかわらずご来校いただいた保護者や地域の皆様、どうもありがとうございました。

～PTA自転車点検～

5/31(金)PTAによる自転車点検を行いました。自転車販売業者の方3名の点検を受け、PTA役員の方に不良箇所を記録していただきました。生徒たちはその記録をもとに自転車店で修理し、学校に報告することになっています。雨天の中、ご協力いただいたPTA役員の方々、ありがとうございました。

～PTAあいさつ運動～

6/3(月)から6(木)までPTAによるあいさつ運動を行いました。3(月)は執行部、4(火)は母親委員、5(水)は広報委員、6(木)は地区委員の方々にご来校いただきました。朝早くからどうもありがとうございました。

～雑感～

基里中学校では登校時間を7時45分からとしています。多くの生徒が7時45分から8時00分までの間に登校できています。是非続けていきたいものです。

～授業参観の様子①～



1－1 英語



1－2 美術



2－1 英語



2－2 社会



3－1 国語



3－2 音楽

クラス	教科	学習目標や学習内容
1年1組	英語	Let's enjoy studying English
1年2組	美術	色について深く知ろう
2年1組	英語	中間テストに向けて最後の復習をしよう
2年2組	社会	日本の工業の不況下での努力について考えよう
3年1組	国語	重箱、湯桶読みの区別がつけられるようになろう
3年2組	音楽	交響詩「ブルタバ（モルダウ）」

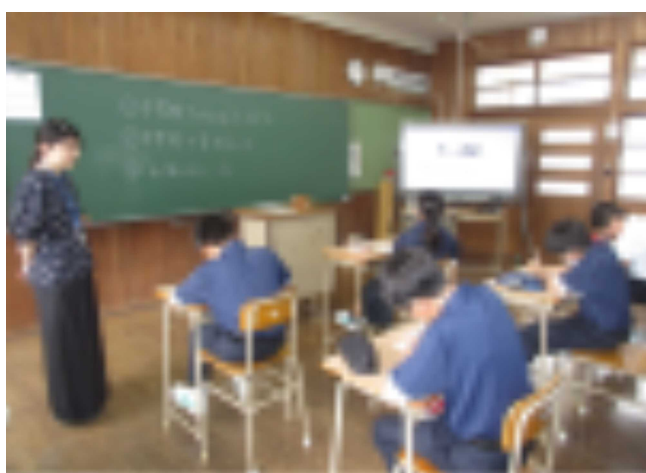
～授業参観の様子②～



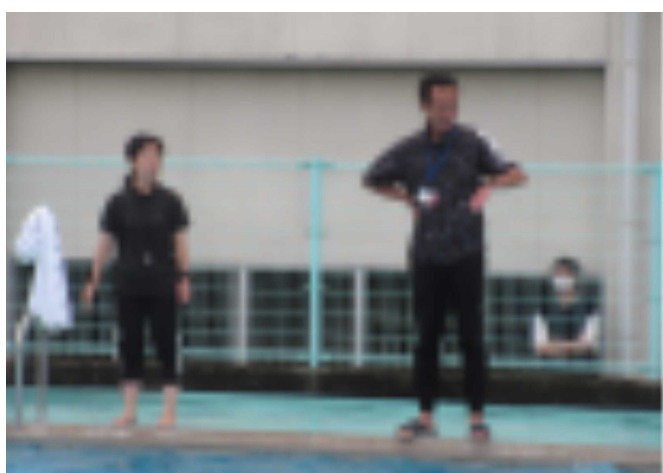
1－1 数学



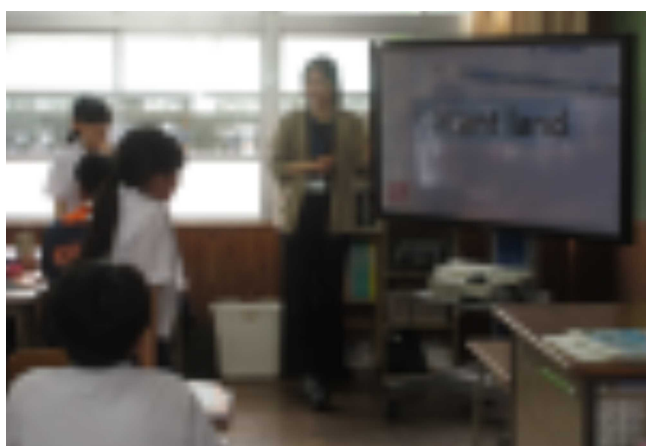
1－2 英語



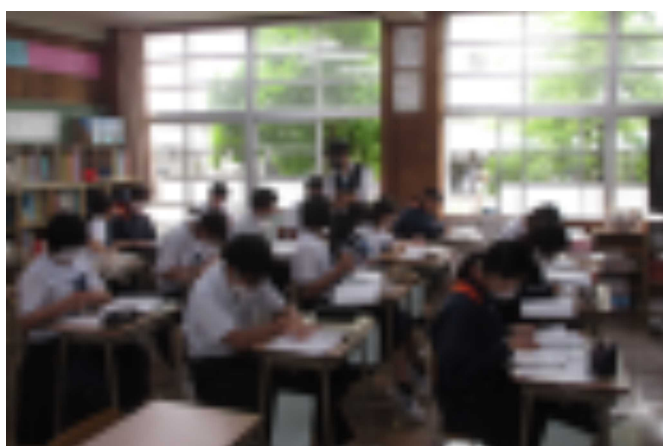
1 年自立活動



2 年保健体育



3－1 英語



3－2 理科

クラス	教科	学習目標や学習内容
1 年 1 組	数 学	素因数分解
1 年 2 組	英 語	中間テストに向けて最後の復習をしよう
3 組 B・5 組	自立活動	お家の人に一言
2 年生	保健体育	水泳（自分の泳力に合わせて、コースを選ぼう）
3 年 1 組	英 語	テストに向けてのリスニング
3 年 2 組	理 科	中間テストに向けて練習問題に取り組もう

基里中学校 コミュニティ・スクールだより (No.2)

～「学校で学び・家庭でしつけ・地域で育てる」～

【第2回学校運営協議会】

6/6(木) 10時00分から基里中学校第2回学校運営協議会を行いました。基里まちづくり推進センター主催の「大人としゃべり場」とPTA除草作業の打ち合わせを中心に熟議を行いました。

【大人としゃべり場】

6/9(日) 10時40分から12時10分まで、第8回「大人としゃべり場」を行いました。生徒が地域の方と交流する機会をもち、生徒が「多様な大人の存在を身近に感じて、もっと大人としゃべってみたいと思うような体験をする」とことと、地域の方に「今の基里中学校の生徒を感じてもらう」ことを目的として、トークフォークダンス方式で、生徒と地域の方が対話しました。クラス毎に、生徒と地域の方で二重の輪をつくり、向かい合った生徒と地域の方が1対1でペアとなり、基里ジャンクカフェの進行の方が出したお題について、3分程度の対話を行いました。そして、1つのお題が終わったら、生徒が1つ席を移動し、新しいペアで対話をしました。ゲストとして、今年もサガン・リレーションズ・オフィサーの高橋義希さんにご来校いただき、生徒と対話していただきました。地域の方へは「あなたが大切にしていることを教えてください」、「子どもの頃、将来の夢は何でしたか」、生徒へは「あなたが自慢できることは何ですか」、「あなたの夢は何ですか」などのお題が出されて、活発な意見交換がなされていました。「世代間ギャップ」という言葉がありますが、このような機会を通してお互いに話をする事で、相互理解につながればいいなと思いました。今年は鳥栖中学校の学校運営協議会や鳥栖地区小中学校PTA連合会事務局からの視察もあり、目的にかなったとてもいい取組であると感じておられました。基里まちづくり推進センターをはじめ、基里地区青少年育成会、基里地区まちづくり推進協議会、基里ジャンクカフェの皆様、そして、「大人としゃべり場」に参加していただいた地域の方々、どうもありがとうございました。

～生徒の感想～

- 年代がちがってもお題にそってとても心にひびくことを言っていたので、とても良い経験になったと思います。
- あまり地域の方としゃべらないので、「大人としゃべり場」でいろんな方と話せてよかったなと思いました。また、地域の方は“人生の先輩”でもあるので、大人の方のお題の時に「確かに」「なるほど」ということがあったり、自分が話す時にアドバイスや共感してくれたりというのがあったので、自分もそういうことをじっせんできたらいいなと思いました。
- 年代が違ったら、やはり価値観も全く違って大人の方はいろんな経験をして、こういう考え方をしているんだなと考えることができ、とても勉強になりました。また来年も楽しみにしています。
- 大人の人といろんなことを話して、たくさんのことを学ぶことができました。地域の方や留学生のみなさんなどと話せて、将来の話などもして下さって、これから頑張ろうと思いました。消防団の方が話して下さった「仕事は勉強」という話が心に残りました。来年の大人としゃべり場がとても楽しみです。
- 大人の方からの貴重な意見を聞くことで学ぶことがたくさんあったので、とてもワクワクして楽しかったです。自分の意見を伝えるのが難しいときも、大人の方がサポートしてくださって、私も将来こんな人になりたいなと感じました。
- 人と分かりあえるにはどんなことをしたらいいか考える質問で、日本人は外国人から見て人と話す量が少ないということを知ることができました。この大人としゃべり場を通して、大人(人)としゃべることは自分にとって大事なことなんだなと思いました。大人としゃべり場でたくさんの大人(人)としゃべる事ができてよかったし、いい経験になりました。

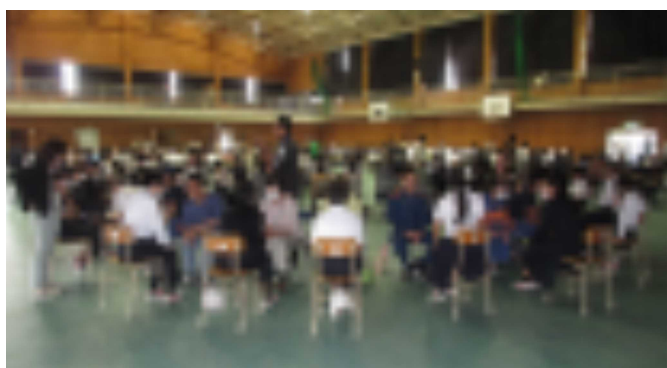
～「大人としゃべり場」の様子～



3-1



3-2



2-1



2-2



1-1



1-2



高橋義希さんへの花束贈呈
【生徒会副会長 永野鈴央さん】



高橋義希さんへのお礼
【生徒会長 山本陵央くん】